

milk pack

kenbikyō

sunā to mizu

boenkyō

ni megane

mus

技術士による

kandenchi

san to alkali

mushi megane

milk pack

rousoku

tawashi

2013

The science experiment school  
for children

東日本大震災復興支援  
子ども理科  
実践教室

REPORT

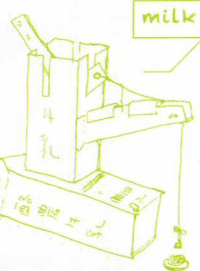
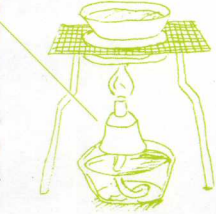
[ 報告書 ]

発行者 京都技術士会理科支援チーム

後援：会津坂下町教育委員会  
会津若松市教育委員会

助成：独立行政法人（国立）青少年教育振興機構  
子どもゆめ基金

alcohol lamp



san to alkali





## ご挨拶

京都技術士会(理科支援チーム)は、従来、京都、滋賀で子ども理科実験教室を開催してきましたが、さらに、昨年、東日本大震災復興支援を目的に、東北での子ども理科実験教室を開催しています。

東北での子ども理科実験教室は、昨年は宮城県内の2ヶ所で開催し、震災3年目となる今年は、福島県の会津で、2日間開催しました。

私たちは、この活動によって、子ども達に、理科の楽しさ、面白さ、社会での大切さ、身のまわりの事柄との関係の深さを実感させ、東北の将来を担う理科好きの子どもを育成し、復興の後押しをすることを目指しています。

本教室での理科実験は、技術士である各担当講師が、自らの経験と専門知識をもとに手作りしたもので、そのカリキュラムに沿って、子ども自身に実験を体験してもらいました。この体験は、きっと子ども達の好奇心と探究心に火をつけ、理科(科学技術)への興味をかきたてることのできたのではないかと思います。

以下に、会津坂下町と会津若松市での子ども理科実験教室につき、概要を報告します。

なお、本事業は、会津坂下町、会津若松市両教育委員会の後援、および独)国立青少年教育振興機構子どもゆめ基金からの助成を受けて実施しました。

2013年11月

京都技術士会理科支援チーム



